

Topic 1 MSホール完成! モバイルスペースによる大空間の実現

2018年10月、柏たなか駅近くにある約2,000坪の当社所有の敷地内に「MSホール」が完成しました。「MSホール」は約220坪、2階建ての建築物で、10年ビジョン達成のメモリアルホールとして建設いたしました。『MS1』をベースとした様々なサイズのフレーム合計46棟を縦横に2層で並べ、オリジナル設計の大屋根ユニットをかけることで、これまでできなかった14m×24.5m×高さ7mという大空間を実現しました。

内外装はブラックフレーム+木目調パネルで高級感を持たせ、内部はスタジオをイメージしたデザインにしております。調光調色可能な照明や舞台照明、映像音響を導入し、

ホールとして利用できる建物に仕上げました。建物本体の工場生産や施工についても高い品質と精度が求められただけでなく、これまでに経験のない設備設計や、ネットワークの設計施工を行うなど、あくなき挑戦の第一号として取り組んでいます。

今回の一連の挑戦で培った技術力やノウハウを活かし、多様なお客様のニーズに応えてまいります。今後、この敷地は学びの場として位置づけ、自社施設としてだけでなく、用途提案の研究開発を目的とした施設を構築し、世の中へ発信していきたいと考えております。



Topic 2 東京支店 オフィス移転研究プロジェクト

2018年5月、東京支店は12年あまり使用していた千代田区神田錦町の事務所から同区神田須田町へと移転しました。企画から設計施工、ネットワーク工事、運用サポートまですべてを自社で実施したオフィス移転研究プロジェクトです。

新しい東京支店は「つながる」をコンセプトに、営業部門だけでなく全ての部門をワンフロアに統合することで、部門の垣根を超えたコラボレーションを生むワークプレイスとして誕生しました。眺望と採光の良い南面にラウンジスペースを設け、社員同士のカジュアルなコミュニケーションや他拠点から訪れた社員の一時利用の場として活用しています。

本プロジェクトで得たノウハウを元に、モバイルスペースに付随する備品レイアウトやデザインまで、積極的にお客様のニーズに応えてまいります。



Topic 3 柏レイソル冠試合「三協フロンティアDAY」の開催!

2018年9月15日、清水エスパルス戦に特別協賛し、柏レイソル冠試合「三協フロンティアDAY」を開催いたしました。スタジアムネーミングライツによって社名認知は高まりつつありますが、さらに事業認知を広めるため、スタジアム内に特設ブースを設置。モバイルスペースの実物をご覧いただきました。当日、スタジアムには11,000人を超えるお客様が来場され、特設ブースに長蛇の列ができるほど大盛況となり、抽選会などのイベントとあわせて、多くのサポーターに楽しんでいただくことができました。

現在、株主優待として観戦チケットを抽選でプレゼントしています。是非、株主の皆様におかれましても、スタジアムにお越しいただければ幸いです。今後もより一層社会に貢献できる企業を目指してまいります。

